

課題研究「肥薩線の活性化に向けた調査・研究（通称：鉄ちゃれ!）」

観光ビジネス系列 3年 鉄道班

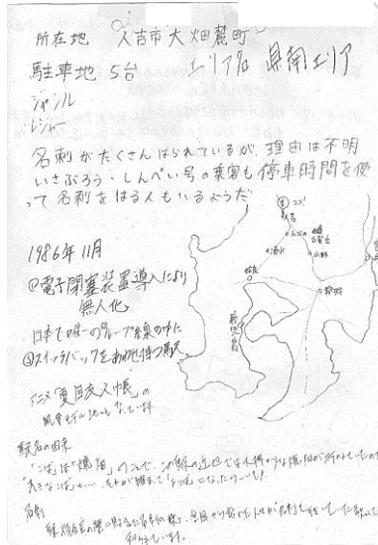
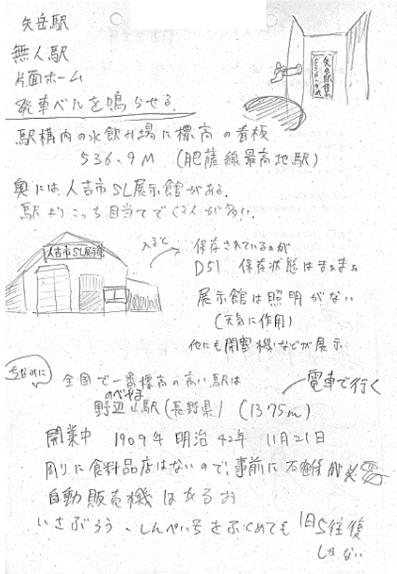
1 目的

私たちの生活路線である「肥薩線」。過疎化に伴い、運行数の減や、廃線の危機がささやかれている。そこで、観光ビジネス系列では課題研究として、肥薩線について調査・研究し、肥薩線の活性化を高校生の視点で提案したいと考えた。

2 これまでの経過（4月）

各自で肥薩線について調べる

インターネット等を利用し、歴史・現状（利用者数等）・観光資源などを調査



☆ 肥薩線の過去と今 ☆

- 明治34年、鹿児島～阿蘇間の開通し、その半年までに熊本延伸。翌年そのままでの姿で熊本～川原崎や大畑～川原崎の時に延長されています。阿蘇～人吉線は「九州線」と呼ばれました。
- 東海線開通とともに九州軌道と本線が鹿児島本線と併走し、原野列車、原野列車、その両方に乗りかた原野列車が走り交り九州の高級列車となりました。
- 昭和2年（1927）、八代～川内～鹿児島間の増設で鹿児島本線の名称はかかわりに移行。現在のルートが「肥薩線」と呼ばれるようになりました。
- 昭和62年に発足した九州新幹線では平成14年の九州新幹線開通後、肥薩線を生かす観光列車として「いさぶろう、しんべい」が運行されています。平成21年のしんべい号運行によって乗客急増した観光列車で新ルートが完成しました。

2 これまでの経過（5月）

各自で調べた「肥薩線」について発表（個人発表）

- 肥薩線は大きく3つに分類されることが分かった
(隼人～吉松 (田園線), 吉松～人吉 (山線), 人吉～八代 (川線))
- 私たちの生活路線である「田園線」は他の路線と比べて、特に観光化の取り組みが弱いということが分かった
- 吉松～人吉間の「山線」を視察し、観光ルートを作成。田園線の活性化の糸口を見つけることにした



日当山駅 (メモ)	学生 (90%), 老人・若者 (10%) 男女	住宅、田園が見える。近所の川に車通りが多い。小川が見える。
表木山駅 (メモ)		無人駅。
中福良駅 (メモ)		無人駅。森の中にある。
嘉例川駅 (メモ)	学生 (70%), 老人・若者 (30%) 男女	無人駅。中福良小学校がある。森の中にある。
霧島温泉駅 (メモ)	学生 (90%), 老人・若者 (10%) 男女	無人駅。田園がある。
植村駅 (メモ)		霧島温泉がある。



2 これまでの経過 (6月)

吉松～人吉 (山線) 「日帰り観光プラン」を各自作成 (PTAの保護者を案内するプランとした)

行き

霧島温泉駅 (7時40分) - 吉松 (8時10分) 30分
 吉松駅 (8時46分) - 人吉駅 (9時44分) 58分
 青井阿蘇神社 (9時50分～10時30分)

人吉城跡 (11時00分～11時40分)

昼飯 (12時00分～13時00分)

好来ラーメン 人吉駅から665メートル



帰り

人吉 (13時22分) - 吉松 (14時48分) 86分
 吉松 (16時32分) - 霧島温泉 (16時59分) 27分

霧島温泉駅 (7時40分) - 吉松 (8時10分) 30分 400円
 吉松駅 (8時46分) - 人吉駅 (9時44分) 58分 740円

人吉観光案内所 (レンタサイクル)
 ①乗チャリ (9時00～17時00)
 貸出場所 (人吉市観光案内所 (JR人吉駅構内))

料金	JR利用の方	一般の方
2時間以内	400円	500円
4時間以内	800円	1,000円
4時間超過	1,200円	1,500円

青井阿蘇神社 (10時15分～11時00分)

人吉城跡 (11時15分～12時00分)

昼飯 (12時15分～13時00分)

好来ラーメン 人吉駅から665メートル
 定休日 月曜日 予算 1000円



人吉 (13時22分) - 吉松 (14時48分) 86分 780円
 吉松 (16時32分) - 霧島温泉 (16時59分) 27分 400円

▶ 隠れ館巡り

人吉駅に着いてから

徒歩15分～20分

1. 人吉城跡・・・**吹場無符**

徒歩2分

2. 人吉城跡公園 (12:00くらいにお弁当
 お弁当を食べたりみんなでおんだりおみやげ (2:30くらいに駅へ向かう。)

↓ 徒歩 20分

人吉駅 13:22 阿蘇いきがらう3号

1時間26分 ¥740

吉松駅 14:48 (肥薩線)
 16:32 霧島温泉

27分 ¥1,180

霧島温泉駅 16:59

人吉城歴史館 見学
 毎月第二月曜日、早稲刈りが休む。

2 これまでの経過 (6月)

嘉例川駅視察・雅叙苑視察 (6/5)



2 これまでの経過 (7/23, 24)

JR霧島温泉駅おもてなし実習 & ぶちおもてなし (地域住民に向けたおもてなし活動)

特急はやとの風乗客を対象にした、総合学科生徒によるおもてなし活動。

24日は同駅で「ぶちおもてなし」も実施。①生活は開発商品試食、小物プレゼント。②観光・情会は振舞い茶、写真撮影補助、団扇・パル・アートのプレゼント。③芸術は楽器演奏・トーンチャイム演奏。



2 これまでの経過 (10月)

総合学科中間発表会 (10/26) にて 調査の途中経過を発表



2 これまでの経過 (11月)
霧島温泉駅～人吉駅の現地視察(11/7) ※2年生への引き継ぎを兼ねた学習



調査地点メモ欄	
① 青井阿蘇神社 1198年 頼原(相良)長頼が自家の代神として尊皇 孝皇の社殿の造営、修造を行われた。	・歴史は?・なぜ茅葺(かやぶき)?ひょうたんの意味? など
② 永園寺	・別名〇〇寺?・鹿児島との関係? など
③ 焼酎蔵「歳月」	・製法は?・球磨焼酎の特長は? など
④ 人吉城跡 相良長頼が建てた おし返し石垣	・誰が建てたの?・なぜ建物が無いの? など 江戸時代末期に 喜ばれがさるい 嵐はいはれ景景 (お城は壊れて) 日本百名城(1)-7
⑤ 鍛冶屋町(みそ・しょうゆ蔵・鍛冶屋町の歴史・文化) 鍛冶屋がたたくに住んでいたため みそ・しょうゆ蔵 昭和6年 初代 釜田次郎・釜田泰造が創業	・製材は?・鍛冶屋町の由来は?・ウンスン〇〇って? など
⑥ 人吉駅周辺の「おみやげ・駅弁・SL車庫」	・駅弁を立ち売りするおじさん?・〇〇駅?・きじ乗って? など
⑦ その他 (城野川(中州・川下り)・温泉・グルメ・旅館など)	・人吉温泉?・球磨川って?・旅館が多い理由? など

肥薩線 山線メモ (写真もたくさん撮ろう)

資料や説明で学んだ事をメモしよう ※ 帯りの「しんべい号」でも説明があるよ	
吉松駅 (施設の特徴・史跡など) 電車が、たくさん停まっていた。 待合室まで準備されていた	・駅からすぐ広場があった
駅間 (風景・列車のエンジン音・体感・史跡など)	
真幸駅 ・木製の鐘があった ・観光客も降りて鳴らしていた	・一回鳴ると 2回鳴ると 3回鳴ると ・スリッパバック ・雲海 ・山に登るためのスリッパバック
駅間 山に登るのにスリッパバックをしていた。 山に登っていた	・音が普通の道を通っている時とは音に違いがあった
矢岳駅 景色がきれい	・駅の作りが嘉例川と似ている SL館があった。DS1があった
駅間 乗ってもロープしている感覚がなかった。	
大畑駅 名乗りがたきさんあって、しょうしんごさるという ・乗務員さんと写真とれた。・電車がすれ違うようになった。	・坂を登るためにスリッパバックを贈ってくれた。 ・年回りでこの列車の軌道が ・スリッパバック
駅間 山登るために、一歩前の駅にはスリッパバックがあった。	
人吉駅 電車がたきさん 停まっていた。 ・違う電軸があった。 ・正面から写真がとれた。	・時計が独特だった。

